




広報
昭和62年
8月

こうなん

No.180号 昭和62年8月5日

〔7月1日現在人口〕 男5,325人 女5,377人 計10,702人
世帯数2,814

—— 夏はボクらの季節 ——
梅雨もあけ、いよいよ夏本番！
子供たちは夏が大好きです。保育
所でも、子供たちが大喜びで水あそ
び。大きいプールに入ったり、ピニ
ールプールに入ったり毎日元気いっ
ぱいです。

●発行所 埼玉県大里郡江南町役場 ●電話0485(36)1521
●発行人 江南町長 柴田忠雄



▲ 昨年の住民検診

住民検診で 健康の再確認

八月十七日～八月三十一日

皆さんの健康管理の一環として、今年も住民検診（一般健康診査並びに結核健康診査）を、大里郡市 医師会の協力を得て次のとおり行います。 ご注意のとおり、がん・心臓病・

検 診 日 程

月 日	受付時間	字 名	場 所
8月17日(月)	午後12:30～1:30	成 沢 (下)	会 議 所
	午後2:00～3:00	御正新田(下)	生活改善センター
8月18日(火)	12:30～1:30	樋 春 南	集 会 所
	2:00～3:00	樋 春 北	集 会 所
8月19日(水)	12:30～1:30	上 押 切	参 宮 記 念 館
	2:00～3:00	上 新 田	集 会 所
8月20日(木)	12:30～1:30	下 押 切	集 会 所
	2:00～3:00	三 本	渡唐神社社務所
8月21日(金)	12:30～1:30	御正新田(上)	大 坂 集 会 所
	2:00～3:00	成 沢 (上)	坂 上 公 民 館
8月24日(月)	12:30～1:30	須 賀 広	集 落 セ ン タ ー
	2:00～3:00	野 原	集 会 所
8月25日(火)	12:30～2:00	小 江 川	農 村 セ ン タ ー
8月26日(水)	12:30～1:30	塩	公 民 館
	2:00～3:00	板 井	農 業 研 修 セ ン タ ー
8月31日(月)	12:30～1:30	柴・千代	柴・千代集会所
	2:00～3:00	全 域	※保健センター

※印は上記会場へ来られなかったかた、及び、役場周辺のかたが来場してください。

脳卒中は三大死因といわれており社会的にも、家庭的にも脅威を増しています。また結核への関心も近年うすれてきていますが、新患者の発生もいぜん多く年齢が高くなるほど死亡率も高まっています。このような状況のもとでは、「自分の健康は自分で守る」ということが重要となります。今年から血液検査もおこなうことになり、内容も充実してきますので、成人病の早期発見と健康を確かめるうえにも年一回の健康診査を是非受診

されるようお願いいたします。 本年も昨年同様、午後二会場移動しますので、受付時間内に来場して下さい。 受診料は七十歳以上のかたは無料ですが六十九歳以下のかたは百円が必要です。当日ご持参下さい。 一、健康診査対象者 ◎四十歳以上で事業所に勤務していないかた全員（当日は、健康手帳をご持参下さい。ないかたは当日交付します。） ◎医師の治療を受けているかた

は除かれます。 二、結核検診対象者 ◎町内居住の十八歳以上のかたただし、学校等で定期的に受けているかた、及び妊娠中のかたは除かれます。

※検診項目

血液検査、血圧測定、尿検査、身長、体重測定、聴打診、胸部X線撮影（妊娠中のかたはX線撮影は除く）

減塩・無塩というけれど

食塩の摂り過ぎが高血圧の大きな原因となっていることから、「減塩」への関心は、日に日に高くなっています。

その結果、市場には、「無塩」・「低塩」・「減塩」・「薄塩」・「甘塩」・「浅塩」・「薄口」・「甘口」・「塩分控えめ」と銘打った食品・調味料が溢れるようになりました。

しかし、こういうものを食べていれば体にいいのか、というと、そうとはいえないものがあります。例えば、塩化ナトリウム、つまり「塩」の代りに、塩化カリウムで作った「無塩醤油」は、「腎臓病からの高血圧」の人には逆効果なんです。「無塩」という文字に踊らされずに、成分などもよく確認して使ってください。

冷蔵庫の「過信」は禁物

食品衛生週間
8月3日～9日

食中毒の六割が夏季に集中

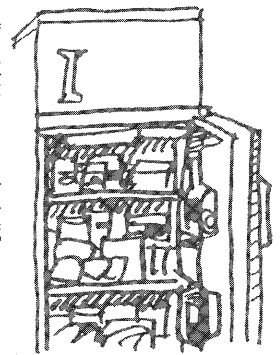
夏は食中毒の発生しやすい季節。昨年発生した食中毒件数の六〇%が、七月から九月に集中しています。

食中毒の発生要因もいろいろありますが、冷蔵庫の「過信」による食中毒も頻発しています。「冷蔵しているのだから、食品はいたまないし、まして食中毒なんて……」と思われる方も多いでしょうが、冷蔵庫は、絶対に安全な場所というわけではありません。

庫内の温度は一〇度以下に

腸炎ビブリオやブドウ球菌など食中毒を引き起こす細菌は、気温一〇度を超えると徐々に増殖をはじめます。五度以下ならまず安心。ですから冷蔵庫の中は、少なくとも一〇度以下に保つことが大切です。

庫内の温度を上げないために、夏場、



特に注意したいのが冷蔵庫のドアの開閉です。一度冷蔵庫を開けると、庫内の温度はグンと上がります。実験によると、外の気温が一八度のとときでさえ、ドアを十秒開けておくだけで、庫内の温度が五度上がったと報告されています。

「何を取りだそうかなあ」とドアを開けて考えている数秒の間に、細菌は、じわりじわりと活動をはじめているかもしれません。そのためにも、ドアの開閉はできるだけ回数減らし、開けている時間も短くしましょう。

詰め込みすぎの落とし穴

肉や魚などをむき出しのまま、くっつけて冷蔵庫に入れていませんか。これらの食品は、食中毒を引き起こす細菌が表面につきやすいので、それぞれラップなどで包んだり、ふた付きの容

器に入れるなどして、細菌の相互汚染を防ぎましょう。

また、庫内に食品を詰め込みすぎると、冷気の循環が悪くなり、食品がよく冷えなくなるので、ご注意ください。

保健婦だより

厚生省は去る、六月二十三日「六十一一年人口動態統計」を発表しました。

それによると死因別ではがんが全死亡者の二十五・五%を占め、十九万一千六百二人で六年連続のトップ（前年比三千八百八十八人の増）。二位は心臓病で十四万二千五百四人（前年比千四百七人増）。三位の脳卒中は十二万九千二百六十二人の順と報じられておりました。

江南町の「六十一年死亡統計」は死者五十七人（前年比十三人減）の死因別を三位までみますと、一位ががん十九人、二位心臓病十六人、

三位脳血管障害十一人、全体の八十一・二%の人がこれらの病気でなくなりました。全国と比較しますと、同じ様にがんや心臓病で死亡した人が増加しています。

成人病である。がんや心臓病、脳卒中は、検診を受けたり日常生活を注意することにより予防の効果を高めるといわれております。

江南町では、町民の皆様の健康を守るための取り組みとして、住民検診の対象者に個人通知して、但し、今年血液検査(GOT・GPT・総コレステロール)も加わり内容も充実してきました。

この機会に一人でも多くの町民の皆様が住民検診を受け、ご自分の「健康管理」に役立て下さいませようお願いします。

食中毒発生件数

(昭和61年)

	件数		件数
1月	0	7月	0
2月	0	8月	4
3月	0	9月	5
4月	1	10月	1
5月	3	11月	0
6月	2	12月	1

※県内件数

シートベルトをか 締めますか それとも命をか 締めますか

車に乗ったらシートベルト。これは車社会の常識です。

道路交通法では、自動車運転するとき、高速道路だけでなく一般道路でもシートベルトを着用しなければならない、とされています。また、ドライバーや助手席同乗者がシートベルトを着用しない状態で車を運転すると、ドライバーに対して行政処分一点が付加されることになっています。

しかし、車を利用する人の中には、いまだにこうしたきまりやシートベルトの機能や目的について理解していない人が少なくありません。シートベルトがいかに大切なもの

正しく着用していますか シートベルト



のか——ここでもう一度考えてみることにしましょう。

時速六十キロの激突は四階からのダイビングと同じ

衝突事故を起こした車は、いったいどのくらいの衝撃を受けるのでしょうか。

仮に四階建ての建物の屋上に立ってみたとき、高さは約十四メートル。そこから地上に飛び降りて、命が助かると感じる人はそう多くないでしょう。

時速六十キロで走る車が固定された壁に垂直に激突したときの衝撃は、この四階建ての屋上から車ごと真つ逆さまに落ちたときの衝撃と同じです。

自分は安全運転を心がけているから大丈夫と思っても、反対車線の車がいきなり飛び出してくることもあります。

つまり時速六十キロで車を走らせるということは、四階建ての屋上のふちに腰をおろしている状態と同じである、と考えられなくもありません。

車の運転は常に危険と隣合わせ——「命綱」としてのシートベルトが、いかに大切なものであるかがわかります。

着用を誤れば

かえって危険

シートベルトが窮屈だからといって、ベルトをクリップなどで緩

めて着用している人を見かけます。しかし、これではいざというときに、シートベルトの効力が百パーセント発揮されません。

また、安全性が高いといわれる三点式ベルトも、着用方法を誤ると、首に巻きついたりしてかえって危険です。万が一の事故から身を守るためにも、シートベルトは常に正しく着用してください。

また、子供には後部座席の二点式ベルトを着用させるか、子供用の補助シートを使用したものです。

あなごるな

運転開始後の三十分

ちよつと近くまで買物に行くだ

夏の交通事故防止運動

昭和62年7月20日から
昭和62年8月31日まで

① 運動の重点目標 ①

1. 子供と高齢者の交通事故防止
2. 若年運転者による無謀運転の追放
3. シートベルト・ヘルメットの正しい着用の徹底

けだから。子供を幼稚園に送るだけだから……といって、子供を助手席に立たせたり、シートベルトを締めないで運転しているお母さんをよく見かけます。
しかし、死亡事故発生までの運転時間を調べた調査（警察庁）によると、出発して三十分以内の事故が、全体の六〇パーセント近くを占めています。そこまでだから、ちよつとの時間だから……といった心のスキが、大きな事故を呼んでいるといえるかもしれません。いつ、いかなるときでもシートベルトを——車に乗るときの習慣にしてしまいたいものです。

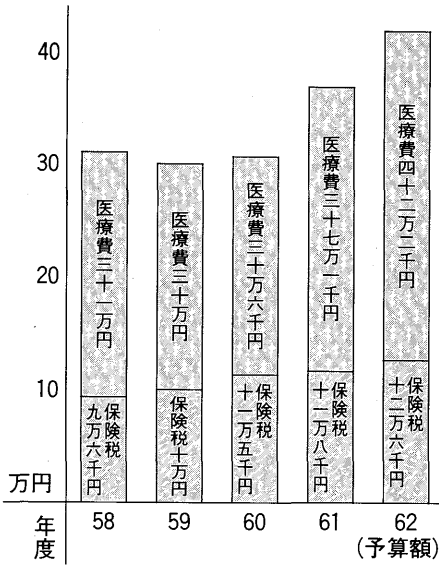
国民健康保険税の課税限度額と 税率が改正されました

国民健康保険の医療費は、急激に増加し、本年も前年に比べて約八%の増加が見込まれます。

この医療費に対応した収入源として、国・県などの補助金や一般会計からの繰入金などを見込んでおりますが、なお大巾な収入不足が予想されます。このため止むを得ず国民健康保険税の税率等の改正をしなければならなくなり、六月の町議会で、次のように決定されましたので概要をお知らせします。

課税限度額(一)内は改正前)
納めていただく税の最高額
年額三十九万円(三十七万円)

一世帯当たりの保険税と 医療費の比較



所得割額
課税標準所得額の百分の六・五(百分の五・七)

資産割額
固定資産税額の百分の四十五(百分の三十七)

被保険者均等割額
一人につき一万二百円(八千四百円)

世帯別平等割額
一世帯につき一万四千四百円(一万二千六百円)

保険税の減額
所得の低い世帯に対する税の軽減の基準額の引上げ(世帯の構成・所得額によって異なります)

保険税は、被保険者にかかる医療費などの見込み額をもとにして、被保険者の所得と固定資産税、人数などによって計算されますが、国などの補助金以外を保険税でまかなうため、被保険者の皆さんの税負担が非常に重くなつてまいります。

そこで町の一般会計から、国民健康保険特別会計への繰入れ金等によって、少しでも皆さんの税負担が軽くなるような措置を講じておりますので、よろしくご協力をお願いいたします。

〈計算例〉 3人世帯

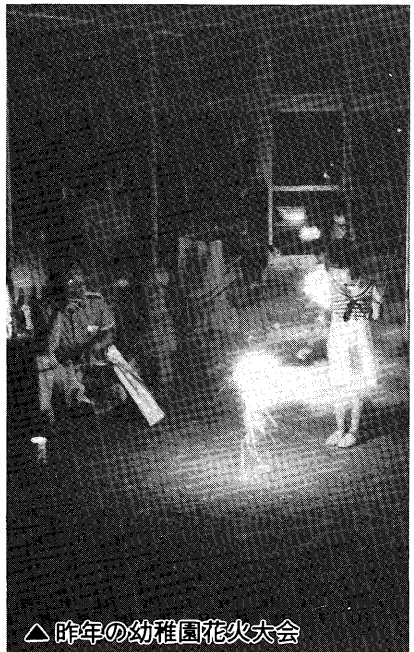
= 総所得金額 200万円、固定資産税 =

- ① 所得割額 (200万円 - 26万円) × 6.5% = 113,100円
- ② 資産割額 5万円 × 45% = 22,500円
- ③ 均等割額 3人 × 10,200円 = 30,600円
- ④ 平均割額 一世帯 × 14,400円 = 14,400円

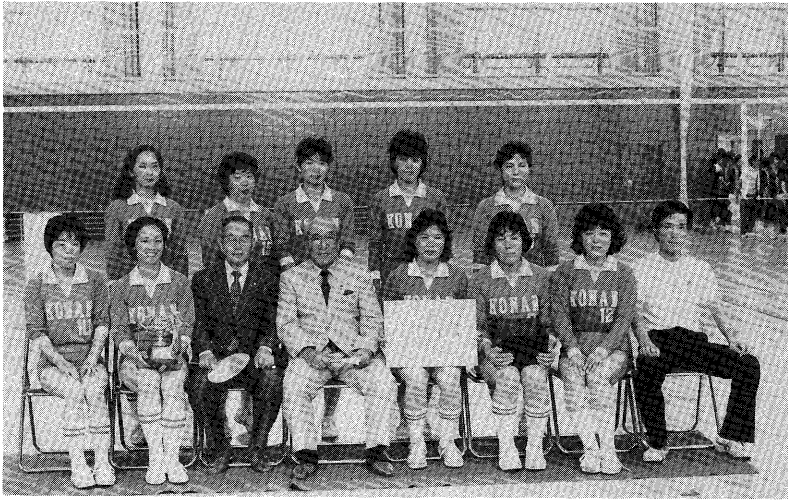
年税額 (①+②+③+④) = 180,600円

花火による火災を防ごう

- うっとうしい梅雨も明けて子供達にとって待望の楽しい夏休みになりますと、花火による事故が多く発生しています。
- 花火は夏の夜の風物詩として家庭の庭先などで楽しまれるものです。しかし、皆さんが手軽に扱っている「おもちゃ花火」と言っても原料は火薬です。
- 正しい遊びかたをしないと、とりかえしのつかない火災や、やけどの事故を起こす原因となります。つぎのことを守つて事故を起こさないようにしましょう。
- 花火に書いてある遊びかたをよく読んでかならず守りましょう。
 - 花火を人や家に向けたり、燃えやすいもののある場所で遊んではりしないようにしましょう。
 - 風の強いときは、花火遊びはやめましょう。
 - 水を用意しましょう。
 - 大人と一緒に遊びましょう。
 - 正しい位置に点火しましょう。
 - 吹出し、打ち上げなどの筒もの花火は、途中で火が消えても筒をのぞいてはいけません。
 - たくさんのお花火に、一度に火をつけられないようにしましょう。
 - 花火をポケットに入れてはいけません。
 - 花火をほぐして遊ぶことは危険です。絶対してはいけません。
- 以上の事項を守つて火災、やけど等を防ぎましょう。



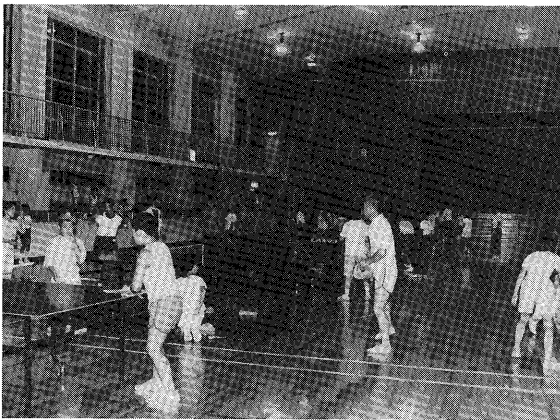
△ 昨年の幼稚園花火大会



—— 江南バレーボール同好会チーム優勝 ——

7月12日、川本町バレーボール連盟結成10周年記念大会が川本町トレーニングセンターで行なわれ、江南町から3チームが参加し、見事に江南バレーボール同好会チームが優勝しました。7月16日、畑知事を川本町トレーニングセンターに迎え、賞状と優勝杯が授与されました。写真は、畑知事、鯨井川本町長を囲んで記念撮影。

フ オ ト ニ ュ ー ス



—— 親子卓球教室 ——

7月20日から4日間、町民体育館において、親子卓球教室が開催され162名の親子が参加しました。この教室で親子のふれあいをさらに深め、さわやかな汗をかいた卓球教室でした。



—— 日赤奉仕団あきカン拾い ——

7月22日、日赤奉仕団で恒例（年2回）のあきカン拾いが活動の一環として行なわれ、町の中心部（役場周辺）をきれいにということで実施され、大変きれいになりました。熱いなかごころうさまでした。



—— 社会を明るくする運動 ——

第37回社会を明るくする運動（7月1日～31日）実施中の7月8日、この運動と併せ南小で家庭児童対策モデル地区組織育成事業講演会が行なわれ講師に埼玉大助教授の新井邦二先生を迎え「こどもの心理とほめ方、しかり方」と題し行なわれ当日は、200人以上のかたがたが熱心に講演を聞いていました。



—— 柴チーム優勝 ——

7月9日、埼玉県統一ゲートボール連盟大里支部第3回大会が岡部町に於て開催され、参加72チームで行なわれ熱戦の末、柴チームが見事に優勝し、併せて県大会の出場権も獲得しました。是非がんばってください。

町職員の採用試験

八月十七日～八月二十二日受付

次のとおり昭和六十二年度江南町職員採用試験を行います。

■職務内容及び採用予定人員

一般行政事務 若干名

■受験資格

男女問わず次のかたが受験できます。

●昭和三十六年四月二日から昭和四十五年四月一日までに生まれた者(学歴不問)

■試験の日時及び場所

(1)筆記試験

●日時……十月四日(日)

●場所……吹上町立吹上中学校

(2)口述試験・身体検査

●日時……十月二十日の予定

●場所……江南町役場

■合否の発表

十月下旬に応募者及び推せん学校に通知。合格者については江南町役場に掲示。

■受験手続

応募書類に必要な事項を記入して江南町役場総務課へ提出してください。なお、郵便により申し込む場合、封筒の表に(採用試験)

交通指導員に笠原さん



知男さんが江南町交通指導員として委嘱されました。

最近の交通事情により、町の諸行事には、交通指導員が大変おおきな役割を果たしています。今後は、交通安全のためにご尽力いただくことになりませんが、皆様のご協力をよろしく願います。

昭和六十二年七月一日付で、江南町大字押切八二五番地、笠原井

と朱書きしてください。

■受付期間

八月十七日から八月二十二日まで受付、平日は午前九時から午後五時まで、土曜日は午前九時から正午までとし、郵送の場合は八月二十二日までの消印のあるものに限ります。

■応募書類の請求

●高等学校卒業見込の者は各高等学校に備え付けてある、各高等学校就職統一用紙を学校に請求してください。

●その他の者は、江南町役場に請求してください。

■その他注意事項・問合せ先

●応募書類を受理した場合は受験票を交付します。

●この試験についての問合せは、江南町役場総務課へ

☎〇四八五―三六一―五二二

内線二二六・二二七



防災週間

(8月30日～9月5日)

怖い!!台風に備えよう

地理的に台風の経路に当たっている我が国では、しばしば台風の襲来があり、これに起因する人的被害、経済的損失は極めて大きなものとなっております。

昨年発生した台風十号及び十五号による豪雨が、関東、東北地方を中心に河川のはんらんや土砂崩れなど大きな被害をもたらしたことは記憶に新しいところです。

こうした台風による被害を減少させるためには、ひとりひとりが平素から災害に対して十分な知識を身につけ、いかなるときにも的確に対応できるよう心掛けておくことが大切です。

昨年江南町内では九月二日から四日にかけて台風十五号の影響を受け、田畑の冠水等の被害を受けました。総雨量は二〇二・五ミリ玉淀ダムの最大放流量が毎秒二八〇〇立法メートル、荒川大橋上流の水量計は三五二センチメートルで警戒水位を二センチ突破しました。そこで、台風シーズンを前に次のような点に注意して台風災害に備えましょう。

日頃の心掛けと準備

○ ラジオ・テレビなどの気象情報や注意報にいつも気をつけ

ける。

○ 住居付近の地形、地質、地域の特性からみて、どのような災害が起りやすいかを調べておく。

○ 停電に備えて、懐中電灯、トランジスタラジオなどを用意しておく。

○ 家族で防災について話し合う機会を作り、その対応についてよく確認しあっておく。

○ 台風が近づいた場合の対応

○ ラジオ・テレビ等で台風情報をよく聞く。

○ 家屋、塀などを補強し、溝下水道の流れを良くする。

○ 河川の近くに住んでいる人は、川の水かさにご注意する。

○ 飲料水と少なくとも二食程度の食料を準備する。

○ 避難するときの注意

○ 老人、子供、病人、身体の不自由な人のいる家庭は早めに避難する。

○ 災害の状況を軽くみないで、消防、警察などの防災機関の広報に注意し、その指示に従う。

○ 回り道となっても最も安全な道順を選び避難する。

○ 服装は行動しやすいものとし、あわてずに落ち着いて行動する。

